

73

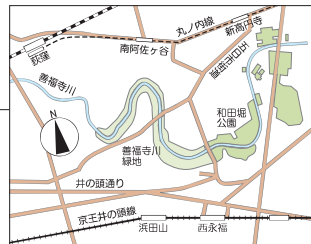
和田堀公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

●所在地 杉並区

●問合せ ☎03-3313-4247(8:30~17:30) 善福寺川緑地サービスセンター(〒166-0016 杉並区成田西1-30-27)

●交通 京王井の頭線「西永福」下車 徒歩15分、JR総武線「高円寺」から京王バス・関東バス「都立和田堀公園」下車すぐ
駐車場(第一 15台、第二 47台・有料・24時間)



善福寺川の白山前橋から下流、武蔵野橋までの12の橋がかかる公園です。和田堀池周辺はもともと地盤が低く、善福寺川の氾濫などで自然に池ができるような地形でした。昭和30年代の中頃、河川を改修したときに人工の池を造り、周辺を整備して公園にしました。

和田堀池には大小二つの中島があり、都心では数少なくなった珍しい野鳥が棲んでいます。

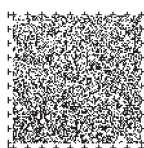
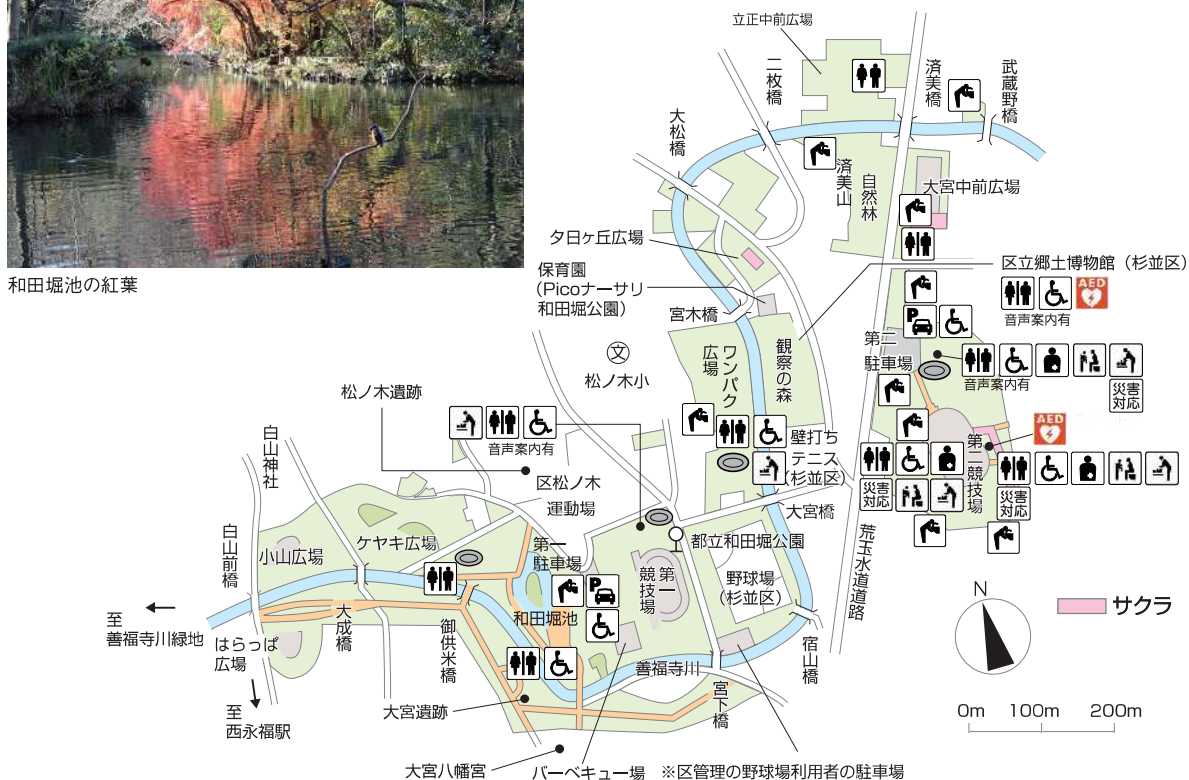
古代遺跡

善福寺川流域は、古代遺跡の多いところです。大宮八幡宮に隣接する和田堀公園内の高台には、弥生時代の族長の墓とみられる大宮遺跡があります。

さらに北側の公園の外には、古代人の住居跡が発見された松ノ木遺跡があり、このあたりには、縄文〜弥生〜古墳時代を通じて、大きな集落があったとみられます。



和田堀池の紅葉



開園年月日／昭和39年8月1日 開園面積／262,570.59㎡(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／アカマツ・クスノキ・ケヤキ・コナラ・サクラ類・シラカシ・イチョウ・ハクウンボク・ツツジ類 施設／第一競技場、第二競技場、バーベキュー場(10区画、予約制)、野球場(杉並区営☎03-3311-7410)、区立郷土博物館(杉並区営☎03-3317-0841)

バードウォッチング

和田堀池には、都心では珍しいカワセミが生息しています。都市化に伴い姿を消していましたが、環境改善により再び戻ってきました。周辺には、巣作りに欠かせない赤土の崖があり、池にはエサのクチボソ、タナゴといった小魚がたくさんいるうえ、中島の茂みや水生植物のガマなど、身をかくす所が多いためでしょう。

また、済美山地区にある自然林では、四季を通じて色々な種類の野鳥が観察できます。



カワセミ

わんぱく広場

広場にはターザンロープとネット遊具、そして滑り台が組み合わさった複合遊具があり、子供たちの人気スポット。



複合遊具

第二競技場（済美山運動場）

第二競技場（済美山運動場）に隣接する広場には、滑り台が3つ付いた総2階建ての巨大複合遊具が設置されています。



巨大複合遊具

和田堀池

木々に囲まれ、大小2つの中島がある和田堀池には、都心では珍しい水鳥のカワセミが生息しています。池にエサとなるクチボソやタナゴなどの小魚がいること、周辺に巣作りに欠かせない赤土があること、中島の茂みが身を隠すのに最適であることなど、カワセミがすみやすい環境が整っています。



和田堀池

